

2013 年年頭挨拶

明けましておめでとうございます。2013 年の新しい年を迎え、今年一年の皆様のご多幸とご健勝を心より祈念いたします。

EA 会は昨年設立され、まずはスモールスタートということでそろりと歩みを始めたわけですが、運営委員の皆様の熱心なご努力・ご献身により、年内中にはほぼ会としての体裁も整い、年内は難しいかな、と思っていたイベントまで開催にこぎつけることができました。これもひとえに皆様のおかげです。ありがとうございました。

さて今年は来る 4 月に EA 会も 2 年度目を迎えます。巳年にちなんだ「脱皮」というにはまだ早いような気がしますが、少しずつ活動の実態を装備していく年、「実装年」にしていきたいと考えています。

設立時のごあいさつで、「環境という時代」、「環境への要請の拡大化・複雑化」「環境アセスメント士の重要性がどんどん高まっていること」を申し上げました。一方で、「環境重要性の高まりに反リアセス業務が減少するパラドックス現象」があり、「アセス制度の見直しや、新しい領域への拡大など、新たな役割を模索していく必要性」も申し上げました。「時代の変化は、知を広げるチャンス、未来を考えるチャンス、新しい仕事を生み出すチャンスである」と。また、家内の話を引き合いに出し、「簡単な言葉で、あるいは一言で「アセス士って何」という問いに答えられる、そんな資格のあり方、また我々を作り上げていきたい」と。

EA 会の第一の目的は、こういう行動を起こしていくための、情報交換・連携の強化です。第二の目的は、自己研鑽・自己発展につなげること。第三の目的は対外活動の強化、アセス士のプレゼンスのアップです。

今年は、こうした目的が達成できる基礎をつくりはじめ、実装していく年としていきたいと考えています。そのためにも皆様方の変わらぬご協力・ご支援が必要です。今後とも、会員の皆様を始め、JEAS や JSIA、関係省庁・自治体、他関係各位のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

2013 年 1 月 7 日

環境アセスメント士会

会長 和田 仁志